

2022 年 11 月 11 日

各 位

会社名 株式会社新生銀行
代表者名 代表取締役社長 川島 克哉
(コード番号 : 8303 東証スタンダード市場)

LGBTQ+に関する取り組み評価指標「PRIDE 指標」で最高位の「ゴールド」を受賞

当行をはじめとする新生銀行グループ 5 社(株式会社新生銀行、株式会社アプラス、新生フィナンシャル株式会社、昭和リース株式会社、新生インベストメント&ファイナンス株式会社)は、2022 年 11 月 10 日、任意団体 work with Pride による職場におけるLGBTQ+などのセクシュアル・マイノリティ(以下「LGBTQ+」)への取り組みの評価指標「PRIDE 指標」(※)において、最高位の「ゴールド」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。



新生銀行グループでは、持続的な価値創造を実現するために、ダイバーシティを推進しており、従業員一人ひとりの持つ個性を認め合い、多様な人材の力が最大限に発揮される職場づくりと企業文化の醸成を図ってまいりました。今般、ダイバーシティを推進する各種取り組みの中で、LGBTQ+に関するこれまでの様々な取り組みが評価されました。

【新生銀行グループにおける主な取り組み】

- ・ 『グループ人権ポリシー』にて、性的指向や性自認に関する方針を明文化
- ・ 休暇・休職制度をはじめ各人事制度を同性パートナーにも適用
- ・ 全従業員向け研修、啓発活動を実施
- ・ 性的指向や性自認について相談できる窓口を設置
- ・ 『東京レインボープライド 2022』への特別協賛を実施
- ・ 同性パートナー向け住宅ローンの取り扱いを開始

新生銀行グループではこれからも、すべての従業員がその能力を発揮し、やりがいを持って活躍することによって、持続的な価値創造を実現できるよう、ダイバーシティを推進し、多様な人材の活躍推進に資する各種取り組みを進めてまいります。

※ 「PRIDE 指標」は、LGBTQ+の人々が誇りを持って働ける職場づくりを実践している企業を表彰する指標です。5つの評価指標である Policy (行動宣言)、Representation (当事者コミュニティ)、Inspiration (啓発活動)、Development (人事制度・プログラム)、Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動)の頭文字を合わせて、命名されました。

以 上

お問い合わせ先

新生銀行 グループIR・広報部

報道機関のみなさま: Shinsei_PR@shinseibank.com株主・投資家のみなさま: Shinsei_IR@shinseibank.com